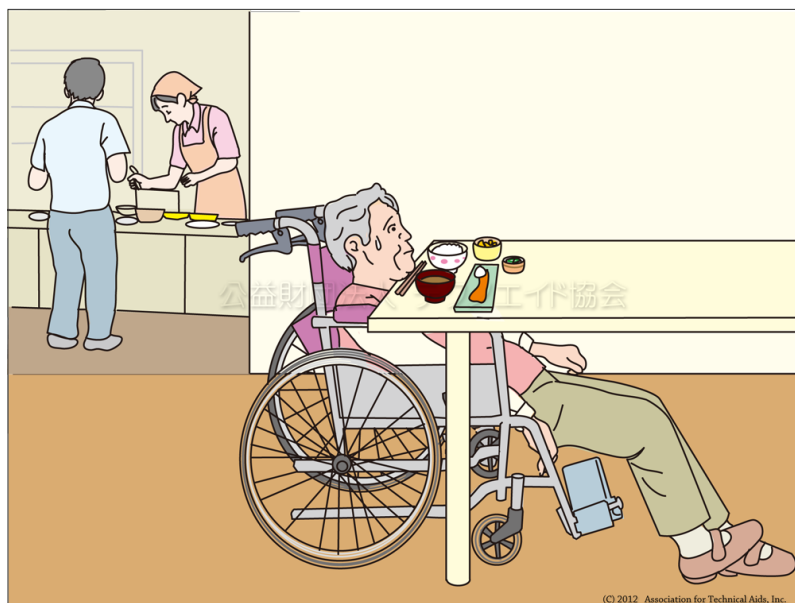


Case : 8

車いす上でずっこけ姿勢になり、すべり落ちそうになる

場面の説明

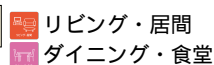
テーブルの前に移動させ、介助者が利用者から目を離した際、利用者がずっこけ姿勢になり、すべり落ちて首がテーブルに挟まりそうになった



利用シーン



主な利用場所



介護保険の種目



分類コード (CCTA95) 122106 (後輪駆動式車いす)

介護テクノロジー

-

二次元バーコード



解説

利用者の体格に合わない車いすに長時間座ると、姿勢が崩れることがあります。特に、お尻が前方にすべるずっこけ姿勢から床に落ちたり、首を机に挟んだりすることもあり注意が必要です。体格に合う車いすの利用や、クッション・パッドなどで姿勢が崩れない工夫をしましょう。

参考要因

人：高齢者だから姿勢が崩れても仕方がないと思っていた
 モノ：車いすが利用者に合っていない
 環境：介助者から見えづらかった